

◆◇◆仙台市人事委員会メールマガジン ～働く自分をイメージしよう！～ 2024/2/9◆◇◆

令和5年度職員採用試験 最終合格者（採用予定者）の皆さんへ

皆さんこんにちは！仙台市人事委員会事務局からメールマガジンをお送りします。

今回のメルマガでは、

◆先輩職員（衛生）インタビューをお届けします！

.....

今回は、健康福祉局生活衛生課の若杉 瑛理さん（衛生職入庁10年目）にお話を伺いました。職種に関わらず参考になるお話があると思いますので、是非最後までご覧ください。

1. 入庁してからの異動歴を教えてください。

平成26年4月～平成29年3月 建設局下水道経営部業務課水質管理センター

平成29年4月～令和5年3月 健康福祉局保健所食品監視センター（仙台市中央卸売市場内）

令和5年4月～ 健康福祉局保健所生活衛生課食品衛生係

2. 現在の職場の職員構成（人数や職種の割合など）を教えてください。

生活衛生課は10名の職員が在籍し、うち衛生職8名、化学職1名、会計年度任用職員（事務）1名となっています。

3. 現在携わっている事業（業務）の内容と、あなたが担っている役割を教えてください。

市の食品衛生関係部署の業務がスムーズに行えるよう、各部署からの要望の吸い上げやデータのとりまとめ、国や他自治体への報告等を行っています。具体的には、仙台市の食品の収去検査の結果に違反や不良があった場合に流通経路の調査や食品の回収を他自治体に依頼したり、反対に他自治体からお願いされた調査を各区役所の衛生課や保健所食品監視センターへ依頼したりしています。係内だけで完結する業務はほとんどなく、さまざまな方々との調整が必要であり、係内の職員と協力しながら進めています。

4. 始業から退庁までの一日の仕事の流れを教えてください。

8:30～9:00 メールチェック

9:00～12:00 事務作業・電話対応

12:00～13:00 昼休憩

13:00～13:15 課内ミーティング

13:15～16:15 食品衛生関係会議、係打合せ、事務作業等

※16:15～17:15 育児中のため、部分休業を取得しています。

5. 仕事にやりがいを感じるのはどんな時ですか。

関係機関等との連携によって必要な調査依頼、報告をすることで食品による健康被害を未然に防ぐことができた時にやりがいを感じます。関係機関との調整が難しいことも

多く、目に見える成果というのはなかなか得にくい仕事ですが、日々の業務をこなしていくことが自分のスキルアップにつながっていると実感しています。

6. 職場デビューしてから1～2週間の職場での様子を教えてください。

庁内LAN（市役所内のグループウェア）の使い方や通勤手当等の申請等、一職員として必要な手続きのやり方などを丁寧に教えてもらいました。また職員研修所や当時の配属先であった建設局主催の研修等に参加し、公務員としてのあり方や所管業務の概要などを学びました。

7. 実際に働いてみて、入庁前に抱いていたイメージと違うと驚いたことはありますか。

仕事内容が想像していた以上に多岐にわたっていると感じています。

また、当初のイメージ以上に同年代の職員だけでなく、幅広い年代の職員と意見交換等することができる環境だと感じました。

8. 学生時代に学んだことが、今の仕事に役立っていると感じることはありますか。

前職場での食品の微生物検査では、学生時代に専攻していた微生物学の技術や知識を生かすことができましたと感じています。

また、業務上いろいろな方とのコミュニケーションが必要になるので、学生時代にサークルやアルバイト等で多くの人と交流した経験も役に立っているとも感じています。

9. 合格してから入庁するまでの間、どのように過ごしていましたか。

社会人になるとまとまった休みを取りにくくなるかもしれないと思い、修士論文のまとめ作業等と並行して、遠方に旅行したり、友人たちとの時間を大切に過ごしたりしていました。

10. 最後に、合格者へのメッセージをお願いします。

合格おめでとうございます。今は入庁後の生活をイメージしながら期待と不安を胸に過ごしていることと思います。仙台市役所は研修・休暇制度も充実していて、頼りになる先輩もたくさんいます。安心して入庁してきてください。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています！

.....

※このメールは、令和5年度職員採用試験に最終合格した方で、メールアドレスを登録いただいた方に配信しています。